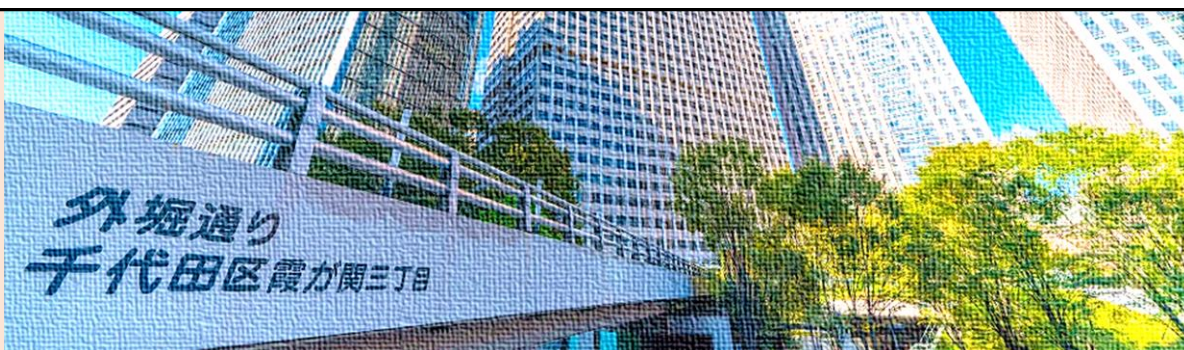




国家総合職講座 オンラインガイダンス



開始までしばらくお待ちください。

Introduction ～参加にあたってのお願い～



第三者への共有・拡散は禁止させていただきます。

セミナーの様子などの写真や動画を撮影したり、それをInstagram、Twitter、Facebook等、SNS各種にアップしたりすることは肖像権侵害により法的責任を問われます。



**終了後は、
アンケートにご協力ください。**

使える機能は3つ




手を挙げる


手を降ろす

1

手を挙げる/降ろす

担当者や講師の呼びかけの際に使用します。

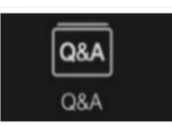

チャット

2

チャット

特定の人にメッセージを送れます。

※運営から指示があった場合のみ、クリック/タップをお願いします。


Q&A

3

Q&A

質問の際に使用します。

※送信前に「匿名で送信」にチェック！

CONTENTS

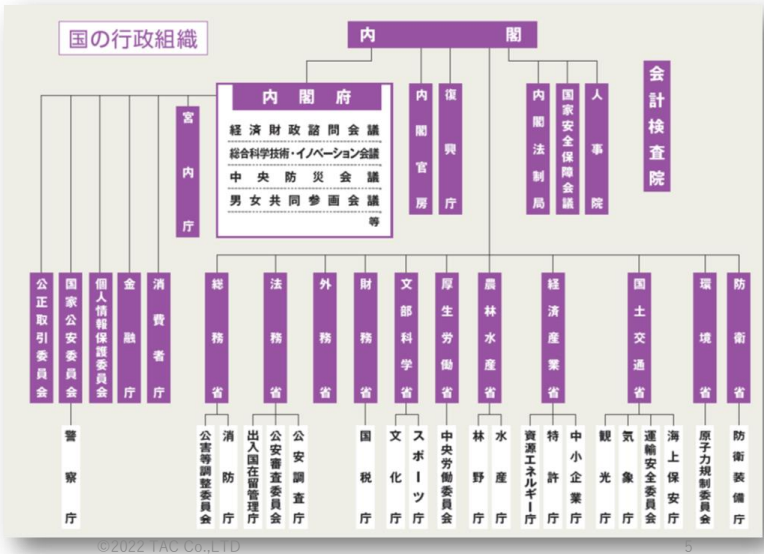
- 1 国家総合職の仕事と魅力
- 2 試験のスケジュール
- 3 試験の特徴
- 4 TACコース紹介
- 5 Q&Aコーナー



1. 国家総合職の仕事と魅力

わが国にプラスをもたらす
わが国のマイナスを減らす

これからのわが国をデザインする仕事
＝夢を持ってする仕事



国家総合職のキャリアパス



※総務省・警察庁などは地方へのお出向（＝転勤）をしながらキャリアを積む。
※課長より上は競争。外れたら独立行政法人や関係業界の民間企業などに再就職することもある。
※政治の世界（議員・首長）や学者の世界への転身もある。

2. 試験のスケジュール

大学3年秋・4年春で受験する場合

	大学3年生							大学4年生								
月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	～	4
国家総合職		秋試験						春試験			夏の官庁訪問			内定式		入省

	大学3年生							大学4年生								
月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	～	4
民間就活	インターン						説明会 エントリー			採用試験				内定式		入省

©2022 TAC Co.,LTD

7

3. 春試験／試験制度

大卒程度試験（法律／経済／政治・国際）

1次試験

基礎能力試験(択一式) [配点2/15]
3時間/40題解答
<必須解答>
知能分野(数的処理、文章理解)
知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)
専門試験(択一式)[配点比率3/15] ← 選べる専門科目
3時間30分/40題解答

法律区分	経済区分	政治・国際区分
<必須解答> 憲法、民法、行政法	<必須解答> 経済学、政治学、経済学、経済学、統計学、経済学	<必須解答> 政治学、国際関係、憲法
<選択解答> 商法、刑法、労働法	<選択解答> 経済学、経済学、国際経済学、経営学、憲法、民法	<選択解答> 行政法、民法、経済学、財政学、経済学、行政学、国際法、国際事情

2次試験

専門試験(記述式) [配点5/15]
4時間/3題解答
選べる専門科目

法律区分	経済区分	政治・国際区分
<以下から3題> 憲法、民法、行政法、国際法、公共政策A、公共政策B ※公共政策は1題のみ選択可能	<必須解答1題> 経済学 <以下から2題> 財政学、経済学、公共政策A、公共政策B ※公共政策は1題のみ選択可能	<以下から3題> 政治学、行政学、憲法、国際関係A、国際関係B、国際法、公共政策A、公共政策B ※公共政策、国際関係は2題選択可能

政策論文試験[配点2/15]
2時間/1題
政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力及び思考力についての筆記試験

人物試験(人事院面接)[配点3/15]
15~20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

©2022 TAC Co.,LTD

8

3. 春試験／試験制度

大卒程度試験（人間科学）

1 次 試 験

基礎能力試験(択一式) 【配点2/15】
3時間/40題解答
<必須解答>
知能分野(数的処理、文章理解)
知能分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

専門試験(多肢選択式) 【配点比率 3/15】
3時間30分/105題出題 40題解答
I部 5題
人間科学に関する基礎[人間科学における調査・分析に関する基礎、人間関係における行政的問題を含む。]

II部 15題
次の選択A、B(各15題)から一つを選択
<選択A> 心理学
人間の資質及び行動並びに人間関係の理解に関する心理学的基礎(心理学史、生理、知覚、学習等)①/心理学における研究方法に関する基礎②
<選択B> 教育・福祉・社会系
教育学、福祉及び社会学に関する基礎③/教育学、福祉及び社会学における調査・分析に関する基礎④

III部 20題
<次の14科目(各5題)から4科目を選択>
認知心理学/臨床心理学/教育環境学/教育心理学/教育経営学/教育方法学/社会福祉総論/社会福祉各論/福祉計画論/地域福祉論/社会学(理論)/社会学(各論)/社会心理学/現代社会論

2 次 試 験

専門試験(記述式) 【配点比率 5/15】
3時間30分/2題解答
<次の6題から2題選択>
・心理学に関連する領域② [人間の資質及び行動並びに人間関係の理解に関する心理学的基礎、行政的な課題・社会的現象について、心理学的な視点から論述するもの]。
・教育学、福祉及び社会学に関連する領域①、
・教育学に関連する領域①、
・福祉に関連する領域①、
・社会学に関連する領域①
(注)同じ領域から2題選択可。

政策論文試験 【配点2/15】
2時間/1題
政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力および思考力についての筆記試験

人物試験(人事院面接) 【配点3/15】
15～20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

大卒程度試験（デジタル）

1 次 試 験

基礎能力試験(択一式) 【配点2/15】
3時間/40題解答
<必須解答>
知能分野(数的処理、文章理解)
知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

専門試験(択一式)【配点比率3/15】
3時間30分/155題/40問題解答
必須問題
基礎数学①、情報基礎⑦、情報と社会③の計20題

選択必須問題
次の17題から10題以上を選択解答
計算機科学③、情報工学(ハードウェア)⑤、情報工学(ソフトウェア)⑤、情報技術④

選択問題
選択必須問題と選択問題の合計の解答数が20題となるよう、次の26題から選択解答
線形代数・解説、確率・統計⑧、
数学モデル、オペレーションズ・リサーチ、経営工学(経営数学・生産管理・品質管理)⑤、
制御工学②、電磁気学②、電気工学③、電子工学③、通信工学③

2 次 試 験

専門試験(記述式) 【配点5/15】
3時間30分/選択問題2題
次の科目から6題出題、任意の2題選択
計算機科学①、情報工学(ハードウェア)②、情報工学(ソフトウェア)②、情報技術①
(注)同じ科目から2題選択可

政策論文試験【配点2/15】
2時間/1題
政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力及び思考力についての筆記試験

人物試験(人事院面接)【配点3/15】
15～20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

大卒程度試験（工学）

1 次 試 験	2 次 試 験
基礎能力試験(択一式)【配点2/15】 3時間／40題解答 <必須解答> 知能分野(数的処理、文章理解) 知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事) 専門試験(択一式)【配点比率3/15】 3時間30分／155題／40問題解答 必須問題 工学に関する基礎[数学及び物理の基礎的な知識に基づく工学的な手法の応用能力を問うもの等]の計20題 選択問題 <次の27科目(各5題)から4科目、5科目又は6科目を選択し、その20～30題のうちから任意の計20題解答> 1.技術論[技術の歴史、技術と社会との関連等]／2.基礎化学／3.工学基礎実験／4.情報基礎、5.電磁気学／6.電気工学／7.材料力学[機械系]／8.流体力学[機械系]／9.構造力学(土木)／10.土質力学・水理学／11.環境工学(土木)・衛生工学／12.構造力学(建築)／13.建築構造・建築材料・建築施工／14.計測工学・制御工学／15.電子工学／16.通信工学／17.機械力学／18.熱力学・熱機関[機械系]／19.土木計画／20.建築計画・建築法規・建築設備／21.建築史・都市計画／22.材料工学(材料科学)／材料物理、材料化学／23.材料工学(金属材料・無機材料)／24.原子力工学(原子核・放射線)／25.原子力工学(原子炉・核燃料サイクル)／26.船舶海洋工学(流体)／船舶復原性、船体抵抗・推進、船体運動／27.船舶海洋工学(構造)／船体強度・振動、船舶設計・構築 (注)8(流体力学[機械系])と10(土質力学・水理学)の同時選択不可。 7(材料力学[機械系])と9(構造力学(土木)・土木材料・土木施工)と12(構造力学(建築))の3科目のうち、2科目又は3科目の同時選択不可	専門試験(記述式)【配点5/15】 3時間30分／選択問題1題又は2題 次の27題から出題 解答題数 ア.1(建築設計)又は2(都市設計)を選択する場合はその1科目(1題)のみを選択解答 イ.ア以外の場合は、2科目から各1題、計2題を選択解答 (注)2題以上出題される科目にあっては、そのうち1題のみ選択可。 1.建築設計①／2.都市計画①／3.計測工学①／4.制御工学②／5.電磁気学・電気回路①／7.電力工学①／8.電子工学①／9.通信工学①／10.信頼性工学①／11.材料力学[機械系]①／12.機械力学①／13.流体力学[機械系]①／14.熱力学・熱機関[機械系]①／15.航空工学①／16.構造力学(土木)①／17.土質力学①／18.水理学①／19.土木計画③／20.環境工学(土木)・衛生工学②／21.材料工学(材料科学)／材料物理、材料化学①～②／22.材料工学(金属材料)①～②／23.材料工学(無機材料)①／24.原子力工学(原子核・放射線)①／25.原子力工学(原子炉・核燃料サイクル)①～②／26.船舶海洋工学(流体)／船舶復原性、船体抵抗・推進、船体運動①～②／27.船舶海洋工学(構造)／船体強度・振動、船舶設計・構築①～② (注)11(材料力学[機械系])と16(構造力学(土木))の同時選択不可。 13(流体力学[機械系])と18(水理学)の同時選択不可。 19(土木計画)と20(環境工学(土木)・衛生工学)の同時選択不可。 (注)21(建築設計)及び2(都市設計)は、一般的な建築物及び都市・地区の設計を課題とし、マスタープラン(図面及び論述)の作成により、設計する能力及び企画する能力を問う問題。他の選択科目は、「科目内容に於て必要な専門的知識、技術などの能力を論述、計算等を通じて問う問題」。 政策論文試験【配点2/15】 2時間／1題 政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力及び思考力についての筆記試験 人物試験(人事院面接)【配点3/15】 15～20分程度 面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

大卒程度試験（数理科学・物理・地球科学）

1 次 試 験	2 次 試 験
基礎能力試験(択一式)【配点2/15】 3時間／40題解答 <必須解答> 知能分野(数的処理、文章理解) 知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事) 専門試験(多肢選択式)【配点比率 3/15】 3時間30分／115題出題 40題解答 Ⅰ部 5題 基礎数学・情報数学 Ⅱ部 10題 次の選択A、B(各10題)から一つを選択 <選択A> 数理科学系 線形代数／解析／確率・統計 <選択B> 物理・地球科学系 基礎物理／地球科学 Ⅲ部 25題 次の17科目90題のうち任意の計25題解答 集合・位相／代数／幾何／解析／確率・統計／情報理論／計算機数学／離散数学／数値計算／数学モデル／オペレーションズ・リサーチ／経営工学(経営数学・生産管理・品質管理)／物理数学／古典物理学／現代物理学(物性物理学を含む。)／地球物理学／地質学	専門試験(記述式)【配点比率 5/15】 3時間30分／選択問題 2題 次の科目から15題出題、任意の2題選択 代数／幾何／解析／確率・統計⑤／情報科学①／数学モデル①／経営工学(経営数学・生産管理・品質管理)①／古典物理学／現代物理学(物性物理学を含む。)③／地球物理学②／地質学② (注)同じ科目から2題選択可 政策論文試験【配点2/15】 2時間／1題 政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力および思考力についての筆記試験 人物試験(人事院面接)【配点3/15】 15～20分程度 面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

大卒程度試験（化学・生物・薬学）

1 次 試 験	2 次 試 験
基礎能力試験(択一式) 【配点2／15】 3時間／40題解答 <必須解答> 知能分野(数的処理、文量理解) 知分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)	専門試験(記述式) 【配点比率 5／15】 3時間30分／選択問題2題 <次の科目から19題出題、任意の2題選択> 物理化学②／無機化学①／有機化学①／分析化学①／化学工学①／薬化学①／薬理学①／ 物理化学②／無機化学①／有機化学①／分析化学①／分子生物学・生物工学①／応用微生物学①／食品学①／土壌肥科学・農業①／生化学①／分子生物学・生物工学①／応用微生物学①／発微生物学①／生理学①／細胞生物学(形態学を含む。)①／遺伝学①／生態学(動物行動学を含む。)① (注)同じ科目から2題選択可
専門試験(多肢選択式) 【配点比率 3／15】 3時間30分／106題出題 40題解答 必須問題 基礎数学／基礎物理／基礎化学／基礎生物学の計10題	政策論文試験 【配点2／15】 2時間／1題 政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力および思考力についての筆記試験
選択問題 <次の16科目(各6題)から5科目又は6科目を選択し、その30～36題のうち任意の計30題解答> 1.数学・物理／2.基礎物理化学・基礎無機化学／3.物理化学・無機化学／4.有機化学／5.工業化学・化学工学／6.分析化学・薬化学／7.薬理学／8.薬剤学・衛生科学／9.食品学／10.土壌肥科学・環境科学・農業／11.生化学・分子生物学／12.応用微生物学・生物工学／13.発微生物学・生理学／14.細胞生物学(形態学を含む。)・放射線生物学／15.遺伝学・進化学／16.生態学(動物行動学を含む。)・系統分類学	人物試験(人事院面接) 【配点3／15】 15～20分程度 面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

大卒程度試験（農業科学・水産）

1 次 試 験	2 次 試 験
基礎能力試験(択一式) 【配点2／15】 3時間／40題解答 <必須解答> 知能分野(数的処理、文量理解) 知分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)	専門試験(記述式) 【配点比率 5／15】 3時間30分／選択問題 2題 <次の20科目(各1題)から2科目選択> 1.作物学／2.園芸学／3.育種遺伝学／4.植物病理学／5.昆虫学／6.農業資源経済学／7.農業経営学／8.食料政策・農業政策／9.家畜育種学／10.家畜繁殖学／11.家畜生理学／12.家畜飼養学・家畜栄養学・飼料学・家畜管理学／13.漁業学／14.水産資源学／15.水産海洋学／16.水産環境保全／17.水産生物学／18.増殖学／19.水産化学／20.水産利用学
専門試験(多肢選択式) 【配点比率 3／15】 3時間30分／140題出題 40題解答 I部 5題 生物資源に関する基礎[生物資源科学、食糧事情、統計学] II部 10題 次の選択A、B(各10題)から一つを選択 <選択A> 農業科学系 <選択B> 水産系 農業科学に関する基礎 水産学に関する基礎 [農業・畜産業、生物学に関する基礎]	政策論文試験 【配点2／15】 2時間／1題 政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力および思考力についての筆記試験
III部 25題 <次の23科目(各5題)から5科目を選択し、計25題解答> 1.作物学／2.園芸学／3.育種遺伝学／4.植物病理学／5.昆虫学／6.土壌肥科学・植物生理学／7.経済学／8.農業資源経済学(基礎)／9.農業資源経済学(応用)／10.農業経営学／11.食料政策・農業政策・農業関係法律／12.家畜育種学／13.家畜繁殖学／14.家畜生理学／15.家畜飼養学・家畜栄養学・飼料学・家畜管理学／16.畜産一般[畜産物生産・畜産物加工・畜産物流通]／17.水産経済学・水産経営学／18.漁政／19.漁業学・水産資源学／20.宇井さん海洋学・水産環境保全／21.水産生物学・増殖学／22.水産化学・水産利用学／23.水産一般[水産物生産・水産物加工・水産物流通]	人物試験(人事院面接) 【配点3／15】 15～20分程度 面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

大卒程度試験（農業農村工学）

1 次 試 験	2 次 試 験
基礎能力試験(択一式) 【配点2／15】 3時間／40題解答 <必須解答> 知能分野(数的処理、文最理解) 知分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事) 専門試験(多肢選択式) 【配点比率 3／15】 3時間30分／76題出題 40題解答 必須問題 農業農村工学に関する基礎[農業・農村一般③／農業生産・環境一般、数学・情報処理③／農業農村工学一般⑥／応用力学④／水理学④]の計22題 選択問題 <次の9科目(各6題)から3科目を選択肢、計18題解答> 1.設計・施工／2.農業水利学／3.土地改良／4.農業計画学・公共経済学／5.農村環境整備／6.機械基礎工学[機械力学及び機械要素・設計]／7.生物生産機械工学／8.食料機械工学・生物生産施設工学／9.環境調節工学[農業気象学及び生物工学を含む。]	専門試験(記述式) 【配点比率 5／15】 3時間30分／選択問題2題 <次の9科目(各1題)から2科目選択> 1.設計・施工／2.農業水利学／3.土地改良／4.農村計画学／5.農村環境整備／6.公共経済学／7.生物生産機械工学／8.食料機械工学・生物生産施設工学／9.環境調節工学[農業気象学及び生物工学を含む。] 政策論文試験 【配点2／15】 2時間／1題 政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力および思考力についての筆記試験 人物試験(人事院面接) 【配点3／15】 15～20分程度 面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

大卒程度試験（森林・自然環境）

1 次 試 験	2 次 試 験
基礎能力試験(択一式) 【配点2／15】 3時間／40題解答 <必須解答> 知能分野(数的処理、文最理解) 知分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事) 専門試験(多肢選択式) 【配点比率 3／15】 3時間30分／121題出題 40題解答 必須解答 森林・自然環境に関する基礎[森林・自然環境に関する基礎科学④／森林・自然環境の現状と基本政策⑤／森林・自然環境の機能・効果に関する基礎④]の計13題 選択問題 <次の12科目(各9題)から3科目を選択し、計27題解答> 1.森林環境科学(森林政策及び林業動向を含む。)/2.森林資源科学(森林立地及び森林保護を含む。)/3.森林生物生産科学、(森林経営・育林技術・森林工学)/4.砂防学基礎／5.砂防工学／6.流域管理／7.造園学原論・造園材料／8.造園計画(自然公園)[自然環境保全を含む。]/9.造園計画(都市公園)[都市計画を含む。]/10.木材特性・木質構造／11.木材加工・材料改良／12.木材成分利用(特用林産を含む。)	専門試験(記述式) 【配点比率 5／15】 3時間30分／選択問題2題 <次の4科目(各3題)から1科目選択し、任意の2題解答> 1.森林科学に関する基礎 2.国土保全に関する基礎 3.自然環境・公園緑地に関する基礎 4.木材等林産物に関する基礎 政策論文試験 【配点2／15】 2時間／1題 政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力および思考力についての筆記試験 人物試験(人事院面接) 【配点3／15】 15～20分程度 面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

院卒者試験（行政）

1次試験

基礎能力試験(択一式)【配点2/15】
2時間20分／30題解答
<必須解答>
知能分野(数的処理、文章理解)
知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

専門試験(択一式)【配点比率3/15】
3時間30分／40題解答

選択Ⅱ 法律系	選択Ⅲ 経済系	選択Ⅰ 政治・国際系
<必須問題> 憲法⑦、民法②、行政法②	<必須問題> 経済理論④、財政学・経済政策⑤、 経済事情⑤、統計学・数量経済学⑤	<必須問題> 政治学④、国際関係④、憲法⑤
<選択解答> 商法③、刑法③、労働法③ 国際法③、経済学・財政学⑥ ※上記から任意の9題解答	<選択解答> 経済史・経済事情③、国際経済学③、 経営学③、憲法③、民法③ ※上記から任意の9題解答	<選択解答> 行政学⑤、国際事情③、国際法⑤、 行政法⑤、民法③、経済学③、 財政学③、経済政策③ ※上記から任意の15題解答

2次試験

専門試験(記述式)【配点5/15】
4時間／3題解答

以下の14科目から3科目選択
政治学、行政学、国際関係②、公共政策②、憲法、行政法、民法、商法、刑法、民事訴訟法、国際法、経済理論、財政学、経済政策
※国際関係又は公共政策を含む選択をする場合にあっては、2科目または3科目

政策課題討議試験【配点2/15】
おおむね1時間30分／1題

6人1組のグループ	レジュメ作成 25分	個別発表 1人あたり2分	グループ討議 30分
-----------	---------------	-----------------	---------------

人物試験(人事院面接)【配点3/15】
15～20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

院卒者試験（人間科学）

1次試験

基礎能力試験(択一式)【配点2/15】
2時間20分／30題解答
＜必須解答＞
知能分野(数的処理、文章理解)
知能分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

大卒程度試験よりも
少ない問題数

専門試験(多肢選択式)【配点比率 3/15】
3時間30分／105題出題 40題解答
Ⅰ部 5題
人間科学に関する基礎[人間科学における調査・分析に関する基礎、人間関係における行政的問題を含む。]
Ⅱ部 15題
次の選択A、B(各15題)から一つを選択
＜選択A＞ 心理学
人間の資質及び行動並びに人間関係の理解に関する心理学的基礎(心理学史、生理、知覚、学習等)①
心理学における研究方法に関する基礎④
＜選択B＞ 教育・福祉・社会系
教育学、福祉及び社会学に関する基礎②/教育学、福祉及び社会学における調査・分析に関する基礎③
Ⅲ部 20題
＜次の14科目(各5題)から4科目を選択＞

2次試験

専門試験(記述式)【配点比率 5/15】
3時間30分／2題解答
＜次の6題から2題選択＞
・心理学に関連する領域② [人間の資質及び行動並びに人間関係の理解に関する心理学的基礎、行政的な課題・社会的事象について、心理学的な視点から論述するもの]、
・教育学、福祉及び社会学に関連する領域①、
・教育学に関連する領域①、
・福祉に関連する領域①、
・社会学に関連する領域①
(注)同じ領域から2題選択可。

政策課題討議試験【配点2/15】
概ね1時間30分

6人1組のグループ	レジュメ作成 25分	個別発表 3分	グループ討議 30分	討議を踏まえて考えたことを発表 1人当たり2分
-----------	---------------	------------	---------------	----------------------------

人物試験(人事院面接)【配点3/15】
15～20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

3. 春試験／試験制度

院卒者試験（デジタル）

1 次 試 験

基礎能力試験（択一式）【配点2/15】

2時間20分／30題解答

<必須解答>

知能分野(数的処理、文章理解)

知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

大卒程度試験よりも
少ない問題数

専門試験（択一式）【配比率3/15】

3時間30分／63題／40問題解答

必須問題

基礎数学③、情報基礎④、情報と社会③の計20題

選択必須問題

次の17題から10題以上を選択解答

計算機科学③、情報工学(ハードウェア)⑤、情報工学(ソフトウェア)⑤、情報技術④

選択問題

選択必須問題と選択問題の合計の解答数が20題となるよう、次の26題から選択解答

線形代数、解説、確率・統計⑤、
数学モデル、オペレーション・リサーチ、経営工学(経営数学・生産管理・品質管理)⑤、
制御工学②、電磁気学②、電気工学③、電子工学③、通信工学③

2 次 試 験

専門試験（記述式）【配点5/15】

3時間30分／選択問題2題

次の科目から6題出題、任意の2題選択

計算機科学①、情報工学(ハードウェア)②、情報工学(ソフトウェア)②、情報技術①

(注)同じ科目から2題選択可

政策課題討議試験【配点2/15】

おおむね1時間30分／1題

6人1組の
グループ

レジュメ作成
25分

個別発表
1人あたり2分

グループ討議
30分

人物試験(人事院面接)【配点3/15】

15～20分程度

面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

3. 春試験／試験制度

院卒者試験（工学）

1 次 試 験

基礎能力試験（択一式）【配点2/15】

2時間20分／30題解答

<必須解答>

知能分野(数的処理、文章理解)

知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

大卒程度試験よりも
少ない問題数

専門試験（択一式）【配比率3/15】

3時間30分／155題／40問題解答

必須問題

工学に関する基礎[数学及び物理の基礎的な知識に基づく工学的な手法の応用能力を問うもの等]の計20題

選択問題

<次の27科目(各5題)から4科目、5科目又は6科目を選択し、その20～30題のうちから任意の計20題解答>

1.技術論[技術の歴史、技術と社会との関連等]／2.基礎化学／3.工学基礎実験／4.情報基礎、5.電磁気学／6.電気工学／7.材料力学[機械系]／8.流体力学[機械系]／9.構造力学[土木]／10.土質力学・水理学／11.環境工学[土木]・衛生工学／12.構造力学[建築]／13.建築構造・建築材料・建築施工／14.計測工学・制御工学／15.電子工学／16.通信工学／17.機械工学／18.熱力学・熱機関[機械系]／19.土木計画／20.建築計画・建築法規・建築設備／21.建築史・都市計画／22.材料工学[材料科学]／材料物理、材料化学／23.材料工学[金属材料・無機材料]／24.原子力工学[原子核・放射線]／25.原子力工学[原子炉・核燃料サイクル]／26.船舶海洋工学[流体力学]／船舶復原性、船舶抵抗・推進、船舶運動／27.船舶海洋工学[構造]／船舶強度・振動、船舶設計・構築]

(注)8(流体力学[機械系])と10(土質力学・水理学)の同時選択不可。

7(材料力学[機械系])と9(構造力学[土木]・土質力学・土木施工)と12(構造力学[建築])の3科目のうち、2科目又は3科目の同時選択不可

2 次 試 験

専門試験（記述式）【配点5/15】

3時間30分／選択問題1題又は2題

解答題数

ア、1(建築設計)又は2(都市設計)を選択する場合はその1科目(1題)のみを選択解答

イ、ア以外の場合は、2科目から各1題、計2題を選択解答

(注)2題以上出題される科目にあっては、そのうち1題のみ選択可。

1.建築設計①／2.都市計画①／3.計測工学①／4.制御工学②／5.電磁気学・電気回路①／6.電気機器①
7.電気工学①／8.電子工学①／9.通信工学①／10.信頼性工学①／11.材料力学[機械系]①
12.機械力学①／13.流体力学[機械系]①、14.熱力学・熱機関[機械系]①／15.航空工学①
16.構造力学[土木]①／17.土質力学①／18.水理学①／19.土木計画③
20.環境工学[土木]・衛生工学②／21.材料工学[材料科学]／材料物理、材料化学①～②
22.材料工学[金属材料]①～②／23.材料工学[無機材料]①
24.原子力工学[原子核・放射線]①／25.原子力工学[原子炉・核燃料サイクル]①～②／
26.船舶海洋工学[流体力学]／船舶復原性、船舶抵抗・推進、船舶運動①～②／
27.船舶海洋工学[構造]／船舶強度・振動、船舶設計・構築①～②

(注)1)11(材料力学[機械系])と16(構造力学[土木])の同時選択不可。

13(流体力学[機械系])と18(水理学)の同時選択不可。

19(土木計画)と20(環境工学[土木]・衛生工学)の同時選択不可。

(注)2)1(建築設計)及び2(都市設計)は、「一般的な建築物及び都市・地区の設計を課題とし、マスタープラン(図面及び論述)の作成により、設計する能力及び企画する能力を問う問題」。他の選択科目は、「科目内容に応じて必要な専門的知識、技術などの能力を論述、計算等を通じて問う問題」。

政策課題討議試験【配点2/15】

おおむね1時間30分／1題

6人1組の
グループ

レジュメ作成
25分

個別発表
1人あたり2分

グループ討議
30分

人物試験(人事院面接)【配点3/15】

15～20分程度

面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

3. 春試験／試験制度

院卒者試験（数理学・物理・地球科学）

1 次 試 験

基礎能力試験(択一式) 【配点2/15】
2時間20分／30題解答
<必須解答>
知能分野(数的処理、文章理解)
知能分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

専門試験(多肢選択式) 【配点比率 3/15】
3時間30分／115題出題 40題解答
I部 5題
基礎数学・情報数学

II部 10題
次の選択A、B(各10題)から一つを選択
<選択A> 数理学系
線形代数／解析／確率・統計
<選択B> 物理・地球科学系
基礎物理／地球科学

III部 25題
次の17科目90題のうち任意の計25題解答
集合・位相／代数／幾何／解析／確率・統計／情報理論／計算機数学／離散数学／数値計算／数学モデル／オペレーションズ・リサーチ／経営工学(経営数学・生産管理・品質管理)／物理数学／古典物理学／現代物理学(物性物理学を含む。)／地球物理学／地質学

大卒程度試験よりも
少ない問題数

2 次 試 験

専門試験(記述式) 【配点比率 5/15】
3時間30分／選択問題 2題
次の科目から15題出題、任意の2題選択
代数／幾何／解析／確率・統計⑤／情報科学①／数学モデル①／経営工学(経営数学・生産管理・品質管理)①／古典物理学／現代物理学(物性物理学を含む。)/③／地球物理学②／地質学②
(注)同じ科目から2題選択可

政策課題討議試験 【配点2/15】
概ね1時間30分

6人1組のグループ	レジュメ作成 25分	個別発表 3分	グループ討議 30分	討議を踏まえて 考えたことを発表 1人当たり2分
-----------	---------------	------------	---------------	--------------------------------

人物試験(人事院面接) 【配点3/15】
15～20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

©2022 TAC Co., LTD

2

最終合格

©2022 TAC Co.,LTD

21

3. 春試験／試験制度

院卒者試験（化学・生物・薬学）

1次試験

基礎能力試験(択一式)【配点2/15】
2時間20分／30題解答
<必須解答>
知能分野(数的処理、文章理解)
知能分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

大卒程度試験よりも
少ない問題数

専門試験(多肢選択式)【配点比率 3/15】
3時間30分／106題出題 40題解答
必須問題
基礎数学／基礎物理／基礎化学／基礎生物学の計10題
選択問題
<次の16科目(各6題)から5科目又は6科目を選択し、その30～36題のうち任意の計30題解答>
1.数学・物理／2.基礎物理化学・基礎無機化学／3.物理化学・無機化学／4.有機化学／5.工業化学・化学工学／6.分析化学・薬化学／7.薬理学／8.薬剤学・衛生科学／9.食品／10.土壤肥料科学・環境科学・農業／11.生化学・分子生物学／12.応用微生物学・生物工学／13.発微生物学・生理学／14.細胞生物学(形態学を含む。)/放射線生物学／15.遺伝学・進化学／16.生態学(動物行動学を含む。)/系統分類学

2次試験

専門試験(記述式)【配点比率 5/15】
3時間30分／選択問題2題
<次の科目から19題出題、任意の2題選択>
物理化学②／無機化学①／有機化学①／分析化学①／化学工学①／薬化学①／薬理学①／薬剤学①／食品学①／土壌肥料科学・農業①／生化学①／分子生物学・生物工学①／応用微生物学①／発微生物学①／生理学①／細胞生物学(形態学を含む。)/①／遺伝学①／生態学(動物行動学を含む。)/①
(注)同じ科目から2題選択可

政策課題討議試験【配点2/15】
概ね1時間30分

6人1組のグループ	レジュメ作成 25分	個別発表 3分	グループ討議 30分	討議を踏まえて 考えたことを発表 1人当たり2分
-----------	---------------	------------	---------------	--------------------------------

人物試験(人事院面接)【配点3/15】
15～20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

©2022 TAC Co.,LTD

22

3. 春試験／試験制度

院卒者試験（農業科学・水産）

1次試験

基礎能力試験(択一式)【配点2/15】
2時間20分／30題解答
<必須解答>
知能分野(数的処理、文章理解)
知第分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

専門試験(多肢選択式)【配点比率 3/15】
3時間30分／140題出題 40題解答
I部 5題
生物資源に関する基礎[生物資源科学、食糧事情、統計学]
II部 10題
次の選択A、B(各10題)から一つを選択
<選択A> 農業科学系
農業科学に関する基礎
[農業・畜産業、生物学に関する基礎]
<選択B> 水産系
水産学に関する基礎

III部 25題
<次の23科目(各5題)から5科目を選択し、計25題解答>
1.作物学／2.園芸学／3.育種遺伝学／4.植物病理学／5.昆虫学／6.土壌肥科学・植物生理学／7.経済学／8.農業資源経済学(基礎)／9.農業資源経済学(応用)／10.農業経営学／11.食料政策・農業政策・農業関係法律／12.家畜育種学／13.家畜繁殖学／14.家畜生理学／15.家畜飼養学・家畜栄養学・飼料学・家畜管理学／16.畜産一般[畜産物生産・畜産物加工・畜産物流通]／17.水産経済学・水産経営学／18.漁政／19.漁業学・水産資源学／20.手井さん海洋学・水産環境保全／21.水産生物学・増養殖学／22.水産化学・水産利用学／23.水産一般[水産物生産・水産物加工・水産物流通]

大卒程度試験よりも少ない問題数

2次試験

専門試験(記述式)【配点比率 5/15】
3時間30分／選択問題 2題
<次の20科目(各1題)から2科目選択>
1.作物学／2.園芸学／3.育種遺伝学／4.植物病理学／5.昆虫学／6.農業資源経済学／7.農業経営学／8.食料政策・農業政策／9.家畜育種学／10.家畜繁殖学／11.家畜生理学／12.家畜飼養学・家畜栄養学・飼料学・家畜管理学／13.漁業学／14.水産資源学／15.水産海洋学／16.水産環境保全／17.水産生物学／18.増養殖学／19.水産化学／20.水産利用学

政策課題討議試験【配点2/15】
概ね1時間30分

6人1組のグループ	レジュメ作成 25分	個別発表 3分	グループ討議 30分	討議を踏まえて考えたことを発表 1人当たり2分
-----------	---------------	------------	---------------	----------------------------

人物試験(人事院面接)【配点3/15】
15～20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

©2022 TAC Co.,Ltd

2

最終合格

©2022 TAC Co.,LTD

23

3. 春試験／試験制度

院卒者試験（農業農村工学）

1次試験

基礎能力試験(択一式)【配点2/15】
2時間20分／30題解答
<必須解答>
知能分野(数的処理、文章理解)
知第分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

大卒程度試験よりも
少ない問題数

専門試験(多肢選択式)【配点比率 3/15】
3時間30分／76題出題 40題解答
必須問題
農業農村工学に関する基礎[農業・農村一般③／農業生産・環境一般、数学・情報処理③／農業農村工学一般⑥／応用力学④／水理学④]の計22題
選択問題
<次の9科目(各6題)から3科目を選択肢、計18題解答>
1.設計・施工／2.農業水利学／3.土地改良／4.農業計画学・公共経済学／5.農村環境整備／6.機械基礎工学[機械力学及び機械要素・設計]／7.生物生産機械工学／8.食料機械工学・生物生産施設工学／9.環境調節工学[農業気象学及び生物工学を含む。]

2次試験

専門試験(記述式)【配点比率 5/15】
3時間30分／選択問題2題
<次の9科目(各1題)から2科目選択>
1.設計・施工／2.農業水利学／3.土地改良／4.農村計画学／5.農村環境整備／6.公共経済学／7.生物生産機械工学／8.食料機械工学・生物生産施設工学／9.環境調節工学[農業気象学及び生物工学を含む。]

政策課題討議試験【配点2/15】
概ね1時間30分

6人1組のグループ	レジュメ作成 25分	個別発表 3分	グループ討議 30分	討議を踏まえて 考えたことを発表 1人当たり2分
-----------	---------------	------------	---------------	--------------------------------

人物試験(人事院面接)【配点3/15】
15～20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

©2022 TAC Co.,LTD

24

3. 春試験／試験制度

院卒者試験（森林・自然環境）

1次試験

基礎能力試験(択一式) 【配点2/15】
2時間20分／30題解答
<必須解答>
知能分野(数的処理、文章理解)
知能分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

専門試験(多肢選択式) 【配点比率 3/15】
3時間30分／121題出題 40題解答
必須解答
森林・自然環境に関する基礎[森林・自然環境に関する基礎科学④／森林・自然環境の現状と基本政策⑤／森林・自然環境の機能・効果に関する基礎④]の計13題

選択問題
<次の12科目(各9題)から3科目を選択し、計27題解答>
1.森林環境科学(森林政策及び林業動向を含む。)/2.森林資源科学(森林立地及び森林保護を含む。)/3.森林生物生産科学、(森林経営・育林技術・森林工学)/4.砂防学基礎/5.砂防工学/6.流域管理/7.造園学原論・造園材料/8.造園計画(自然公園)[自然環境保全を含む。]/9.造園計画(都市公園)[都市計画を含む。]/10.木材特性・木質構造/11.木材加工・材料改良/12.木材成分利用(特用林産を含む。)

2次試験

専門試験(記述式) 【配点比率 5/15】
3時間30分／選択問題2題
<次の4科目(各3題)から1科目選択し、任意の2題解答>
1.森林科学に関する基礎
2.国土保全に関する基礎
3.自然環境・公園緑地に関する基礎
4.木材等林産物に関する基礎

政策課題討議試験 【配点2/15】
根拠1時間30分

6人1組のグループ	レジュメ作成 25分	個別発表 3分	グループ討議 30分	討議を踏まえて考えたことを発表 1人当たり2分
-----------	---------------	------------	---------------	----------------------------

人物試験(人事院面接) 【配点3/15】
15～20分程度
面接官3名VS受験生1名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

4. 春試験／1次試験合格のポイント

基礎能力試験（3時間 40題 マークシート式）配点2/15

2021年度 春試験（大卒区分） 基礎能力試験出題表

番号	科目	出題内容	番号	科目	出題内容
1	文章理解	現代文(内容合致)	21	数的推理	確率
2	文章理解	現代文(内容合致)	22	数的推理	約数
3	文章理解	現代文(空所補充)	23	数的推理	速さ
4	文章理解	現代文(文章整序)	24	数的推理	図形の計量
5	文章理解	英文(内容合致)	25	判断推理	N進法
6	文章理解	英文(内容合致)	26	資料解釈	実数の表
7	文章理解	英文(内容合致)	27	資料解釈	総量と構成比のグラフ
8	文章理解	英文(内容合致)	28	時 事	近年の我が国に関連する科学や科学技術の動向
9	文章理解	英文(内容合致)	29	時 事	近年の世界の宗教等
10	文章理解	英文(文章整序)	30	時 事	近年の我が国のデジタル化
11	文章理解	英文(空欄補充)	31	物 理	原子・原子核・放射線
12	判断推理	命題と論理	32	化 学	有機化合物
13	判断推理	集合	33	生 物	日本の医学者・生物学者とその業績
14	判断推理	数量推理	34	日 本 史	近代における我が国の社会・文化
15	判断推理	時間割+数量推理	35	世 界 史	戦間期(第一次世界大戦～第二次世界大戦)の世界
16	判断推理	位置関係+数量推理	36	思 想	心に関連する思想
17	判断推理	操作手順	37	地 理	我が国の自然災害及び防災
18	空間把握	折り紙	38	法 律	日本国憲法の規定する法の下の平等
19	空間把握	位相	39	社 会	民主主義
20	数的推理	最適化	40	経 済	国内総生産(GDP)

参考.数的処理(判断推理) 例題(2021年国家総合職 No.12 正解4)

高度なクイズ？数学・算数が苦手な人でも問題演習量でカバーできる科目。

【No. 12】 次の推論のうち、論理的に正しいのはどれか。

1. あるゲームサークルにおいて、アクションゲームが得意である、又は、パズルゲームが得意でない者は、リズムゲームが得意でないことが分かった。また、格闘ゲームが得意である者は、リズムゲームが得意である、又は、アクションゲームが得意でないことが分かった。このとき、格闘ゲームが得意である者は、パズルゲームが得意であることが論理的に推論される。
2. あるイベント広場において、サイン会が行われず、かつ、握手会が行われる日は、ピアノ演奏が行われることが分かった。また、ピアノ演奏が行われ、かつ、ヒーローショーが行われない日は、サイン会が行われることが分かった。このとき、サイン会が行われない日は、握手会が行われ、かつ、ヒーローショーが行われることが論理的に推論される。
3. ある日のバイキングレストランにおいて、オムレツを食べた、又は、納豆を食べなかった客は、焼き魚を食べず、かつ、ローストビーフを食べたことが分かった。また、いずれの客も、納豆とローストビーフのいずれか一方のみを必ず食べていたことが分かった。このとき、納豆を食べ、かつ、焼き魚を食べた客は、オムレツを食べ、かつ、ローストビーフを食べなかったことが論理的に推論される。
4. あるグループにおいて、米国に旅行したことがある者は、中国に旅行したことがなく、かつ、英国に旅行したことがあることが分かった。また、英国に旅行したことがない者は、フランスに旅行したことがあることが分かった。このとき、英国に旅行したことがない者は、米国に旅行したことがなく、かつ、フランスに旅行したことがあることが論理的に推論される。
5. ある夏祭りにおいて、リンゴ飴の出店があった年は、射的の出店がなかったことが分かった。また、金魚すくいの出店があった年は、射的の出店がなく、かつ、かき氷の出店があったことが分かった。このとき、金魚すくいの出店がなかった年は、リンゴ飴の出店があったことが論理的に推論される。

©2022 TAC Co.,LTD

27

参考.数的処理(数的推理) 例題(2021年国家総合職 No.21 正解5)

算数の文章題、数学の平面図形が出題される。数学・算数が苦手だと苦勞するが、点を拾うことができればよい。ジャンルごとに克服していく。

【No. 21】 ある袋に、それぞれ「0」、「0」、「0」、「+1」、「-1」、「+2」と書かれた6個の球が入っている。コマをx軸の原点に置き、袋に入った球を無作為に一つ取り出して、球に書かれた数だけコマをx軸に沿って動かす動作を繰り返す。この動作を4回行った後に、コマが原点にある確率はいくらか。

ただし、球は、袋から取り出した後、その都度、袋に戻すものとする。

1. $\frac{13}{144}$
2. $\frac{7}{48}$
3. $\frac{65}{432}$
4. $\frac{25}{144}$
5. $\frac{77}{432}$

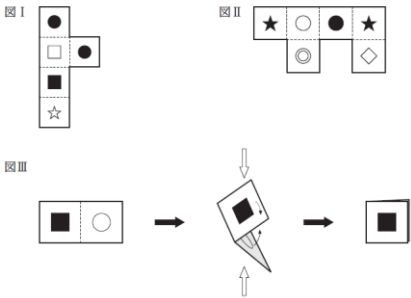
©2022 TAC Co.,LTD

28

参考.数的処理(空間把握) 例題(2021年国家総合職 No.18 正解2)

2021年度は2問出題。例年は出題されても1問～2問。

【No. 18】 表裏に同じ模様の描かれた図Ⅰ、Ⅱを、それぞれ点線部分で山折り又は谷折りにして折り重ね、出来上がった正方形の並び順をそれぞれの枠内に描かれた模様の並び順で表現する。
例えば、図Ⅲのように、正方形二つから成る長方形を折り重ねた場合、上から見たときの模様の並び順は、**■○**となり、下から見ると、**○■**となる。
図Ⅰ、Ⅱを折り重ねて出来上がった正方形の並び順を考えたとき、どのように折り重ねても現れない模様の並び順の組合せは次のうちではどれか。
なお、図Ⅰ中の二つの●、図Ⅱ中の二つの★はそれぞれ同一のものとする。



- 図Ⅰ
- ☆
 - ☆
 - ☆□■
 - ☆■●
 - ☆■
- 図Ⅱ
- ★○●★◇
 - ★○●★◇
 - ★○●●◇★
 - ★○●●★◇
 - ★○●◇○★

参考.数的処理(資料解釈) 例題(2021年国家総合職 No.26 正解1)

数表・グラフなどの資料を読み取って、簡単な計算をする。数学・算数が苦手な人でも問題演習量でカバーできる科目

【No. 26】 表は、2016年度と2017年度における、ある国のインターネット関連サービスの事業別企業数とその売上高を示したものである。これからいえることとして最も妥当なのはどれか。

事業	企業数(社)		売上高(億円)	
	2016年度	2017年度	2016年度	2017年度
合計	733	739	25,131	25,615
ウェブ情報検索サービス業	63	70	1,042	1,209
ショッピングサイト運営業及びオークションサイト運営業	78	75	2,946	3,301
電子掲示板・ブログサービス・SNS運営業	14	15	334	367
ウェブコンテンツ配信業	142	137	8,672	7,825
クラウドコンピューティングサービス	129	116	1,166	1,212
電子認証業	13	10	94	88
情報ネットワーク・セキュリティ・サービス業	64	62	810	761
課金・決済代行業	25	24	814	1,008
サーバ管理受託業	83	82	287	324
その他のインターネット関連サービス業	122	148	8,966	9,520

- 2017年度における1企業当たりの売上高をみると、「課金・決済代行業」の対前年度増加率は、同年度における「ショッピングサイト運営業及びオークションサイト運営業」のそれより大きかった。
- 事業別企業数をみると、2017年度における対前年度減少率が20%以上となっている事業は、合計三つあった。
- 2016年度における1企業当たりの売上高が同年度における全体のそれより多い事業は、「ウェブコンテンツ配信業」と「ウェブ情報検索サービス業」の二つであった。
- 「その他のインターネット関連サービス業」の売上高が合計に占める割合は、2016年度と2017年度共に4割を超えた。
- 2017年度の企業数と売上高が共に前年度から減少した事業では、1企業当たりの売上高も減少した。

専門択一試験（3時間30分 40題 マークシート式） 配点3/15

【法律区分】

- 必須科目 → 憲法⑦、行政法⑫、民法⑫
選択科目 → 商法③、刑法③、労働法③、国際法③、経済学・財政学⑥
の18題から任意の9題選択

【経済区分】

- 必須科目 → 経済理論⑩、財政学・経済政策⑤、経済事情⑤、統計学・計量経済学⑤
選択科目 → 経済史・経済事情③、国際経済学③、経営学③、憲法③、
民法（担保物権、親族及び相続を除く）③の15題から任意の9題選択

【政治・国際区分】

- 必須科目 → 政治学⑩、国際関係⑩、憲法⑤
選択科目 → 行政法⑤、民法（担保物権、親族及び相続を除く）③、
経済学③、財政学③、経済政策③、行政学⑤、国際法⑤、国際事情③の30題から任意の15題選択

Point

- ・6～7割の正答率が合格の目安！
- ・専門試験は2次の記述試験でも使うため、重複する科目に力をいれて学習すれば効率的！

©2022 TAC Co.,LTD

31

5. 春試験／2次試験合格のポイント

専門試験（4時間 3題 記述式）配点5/15

【法律区分】

- 必須科目 → なし
選択科目 → 憲法、行政法、民法、国際法、公共政策（A・B）
の5科目から3科目選択
※公共政策A、公共政策Bの両方を選択することはできない。

【経済区分】

- 必須科目 → 経済理論
選択科目 → 財政学、経済政策、公共政策（A・B）
の3科目から2科目選択
※公共政策A、公共政策Bの両方を選択することはできない。

【政治・国際区分】

- 必須科目 → なし
選択科目 → 政治学、行政学、憲法、国際関係（A・B）、国際法、
公共政策（A・B）の6科目から3科目選択
※国際関係A・Bまたは公共政策A・Bを両方選択できる。

Point

- ・正答率6割が合格ライン目安！
- ・専門択一試験と重複する科目が受験しやすい！

政策論文試験（2時間 1題 記述式）配点2/15

政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力、及び思考力についての筆記試験。問題のほかに資料が3種類ほど出される。

Point

- ・10点満点中6点が目安！
- ・資料の使い方が大切！

人物試験 配点3/15

人柄、対人的能力などについての個別面接

Point

- ・C評価（5段階）が合格ラインの目安！
- ・面接官と楽しく会話ができるか？

©2022 TAC Co.,LTD

32

参考.政策論文 最近の出題内容

	テーマ	資料
2021年	男女共同参画	①女性に関するOECDの分析(英文) ②立法過程における女性問題 ③ダイバーシティの概念
2020年	デジタル社会	①EUのデータ保護の規則(英文) ②デジタル経済の特徴 ③個人情報保護の課題
2019年	組織の自律性とコンプライアンス	①法令遵守の自己目的化 ②研究倫理 ③責任投資原則(英文)
2018年	行政官に求められる専門性や役割	①科学的助言の役割(英文) ②AIに関する行政課題 ③専門知と常識知

英語試験の活用

英語試験のスコアを有する受験者には、最終合格者決定の際にスコアに応じて、国家総合職試験の総得点に15点または25点が加算されます。スコアが加算されるのは、以下の4種類の英語試験です。

	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TEST	IELTS	実用英語 技能検定
15点加算	65以上	600以上	5.5以上	－
25点加算	80以上	730以上	6.5以上	準1級以上

⇒人物試験(面接)でランク1つ上をとれば、逆転(36点)

6. 春試験／試験制度＊技術系区分

□技官？行政官？

「技官」になるか、「行政官」になるかを考えよう。

➡ やりたいこと によっては行政官のほうがいい場合も！

(例) 日本の産業が活発になり皆が豊かに暮らせる社会をつくりたい。

⇒ そのためにはもっと人が動くように交通網をつくるべき。

> 行政官なら… 国土交通省で日本の交通事情を調査。高速道路を通す、もしくは観光地に行きやすくする等、今後の日本の交通のランドデザインを描く

> 技官なら… 行政官からの相談を受け、このランドデザインが現実的なのかを検証。実際の政策として動かしたときに理想の交通が出来上がるまでの工程、金額の算定、業者の選定を行う

7. 秋試験／教養区分試験

大卒程度試験（教養区分）

1 次 試 験		2 次 試 験	
基礎能力試験（択一式）【配点 I 部:3/28、II 部:2/28】		企画提案試験【配点 5/28】	
I 部	II 部	I 部（小論文）	II 部（プレゼン＋質疑応答）
2 時間／24 題解答	1 時間 30 分／30 題解答	2 時間／1 題	概ね 1 時間程度
数的処理、文章理解	自然科学、人文科学、社会科学、時事	事前に課題と資料が与えられ、解決策を提案する。	小論文の内容について試験官に説明。その後質疑応答。
総合論文試験【配点 8/28】		政策課題討議試験【配点 4/28】	
4 時間／2 題解答		2 時間程度	
I	II	6 人 1 組のグループ	レジュメ作成 20 分
政策の企画立案の基礎となる教養・哲学的な考え方に關するもの	具体的な政策課題に關するもの	個別発表 3 分	グループ討議 45 分
★教養区分の 1 次試験の合格者は、基礎能力試験の結果によって決定される。総合論文試験の結果は、最終合格の決定に反映される。		人事院面接【配点 6/28】	
		15～20 分程度	
		面接官 3 名 VS 受験生 1 名の形式で実施。人柄や対人能力の評価	

最終合格

8. 秋試験／教養区分試験合格のポイント

1 次試験

基礎能力試験 I 部（2 時間 24 題）
文章理解8題、判断推理・数的推理（資料解釈を含む）16題

基礎能力試験 II 部（1 時間30分 30 題）
時事3題、自然科学9題、人文科学9題、社会科学9題

総合論文試験（4 時間 2 題）
I は政策の企画立案の基礎となる教養・哲学的な考え方に関するもの
II は具体的な政策課題に関する者

Point

- 基礎能力試験が2種類実施される。知能分野と知識分野の両方の対策が必要。
- 総合論文は2次試験の合否に影響する。

2 次試験

政策課題討議試験
課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力などについての試験

企画提案試験
ある課題について小論文を作成（2時間）、これについてのプレゼンテーション及び質疑応答を行う

人物試験
春試験と同じ面接試験

Point

ディスカッションやプレゼンといった、筆記以外の能力が問われる試験で独学では対策しづらい。
客観的な指導を受けましょう。

9. 最後の砦 官庁訪問

- ★開始……最終合格発表日（2021年は6/21(月)）の翌々日6/23(水)午前8:30から
- ★期間……開始日から1週間＝第1・第2クール ⇒ 同一省庁に訪問日の翌日・翌々日は訪問不可
次の2日間＝第3クール ⇒ 同一省庁に2日連続して訪問不可
最後の2日間＝第4・第5クール ⇒ 連続訪問OK

訪問例

月日	6/23(水)	6/24(木)	6/25(金)	6/28(月)	6/29(火)	6/30(水)	7/1(木)	7/2(金)	7/5(月)	7/6(火)
クール	第1クール			第2クール			第3		第4	第5
A	外務	×	×	外務	×	×	外務	×	外務	外務
B	×	経産	×	×	経産	×	×	×	×	×
C	×	×	金融	×	×	×	×	×	×	×

※7/6（12:00以降）に「内々定」が出る ⇨ 事実上の内々定はそれ以前に暗示されている

- ★何をするか……原課（具体的な政策を作っているところ）、人事課を含め様々な人と面接（面談に近いものもある）して、その省庁の カラーにあっているか どうかを判断される
- ★この官庁訪問をクリアしないと就職できない ⇒ 官庁訪問の倍率2.5倍程度

10. 本講座の特徴

□開講コース

目指す区分	対応する本科生
A：法律区分 + 教養区分	法律本科生／法律2年本科生／法律3年本科生／ 主要科目本科生／法律答練本科生
B：経済区分 + 教養区分	経済本科生／経済2年本科生／主要科目本科生／ 経済答練本科生
C：政治・国際区分 + 教養区分	政治・国際本科生／政治・国際2年本科生／ 政治・国際答練本科生
D：上記以外の区分 + 教養区分	春試験専門カット本科生
E：教養区分のみ	秋試験教養区分本科生
F：技術職	国総技術職本科生

※院卒行政区分を受験する方は選択型に合わせてA～CまたはFの中から選択してください。

カリキュラム例：法律本科生

		法律本科生 全215回 公開模試 5回付			
スタートアップ講義		1回	●スタートアップ講義 1回		
1次試験(択一)対策	INPUT 教養択一講義	36回	●数的処理 13回 ●文章理解* 2回	●自然科学* 4回 ●人文科学* 8回	●社会科学* 4回 ●時事* 5回
	OUTPUT 教養択一演習 成績判定つき	4回	●数的処理 2回 ●数的処理過去問演習 2回		
	INPUT 専門択一講義	98回	●憲法 12回 ●行政法 15回 ●民法 18回	●商法* 7回 ●刑法* 7回 ●労働法* 6回	●国際法* 12回 ●経済理論(法律区分用)* 18回 ●財政学(制度)* 3回
	OUTPUT 専門択一演習 成績判定つき	13回	●憲法 2回 ●行政法 3回 ●民法 3回	●商法* 1回 ●刑法* 1回 ●労働法* 1回	●国際法* 1回 ●経済学・財政学* 1回

2次試験 (論述)対策	INPUT	政策論文講義	3回	●政策論文講義 3回		
	OUTPUT	政策論文答練 答案添削は何度でもOK	4回	●政策論文答練 4回		
	INPUT	専門記述講義	20回	●憲法 4回	●民法 4回	●公共政策* 3回
	OUTPUT	専門記述答練 答案添削は何度でもOK	23回	●憲法 6回	●民法 6回	●公共政策* 2回
直前対策	INPUT	総まとめ講義	7回	●憲法 2回	●民法 2回	●国際法 1回
	OUTPUT	公開模試 無料	5回	●基礎能力模試 (教養区分1回/春試験1回)..... 2回	●択一模試 2回	●論文模試 1回
人物対策	INPUT	面接・官庁訪問 対策 講義編	2回	●人事院面接対策講義 1回+面接カード添削		
	OUTPUT	面接・ 官庁訪問対策 実践編 模擬面接は繰り返しOK	4回+α	●模擬面接 1回+α ^{*1}	●模擬集団討論(官庁訪問用) 1回+α ^{*1}	●模擬政策課題討論(教養区分・院卒) 1回 ^{*1}

©2022 TAC Co.,LTD

41

選べる受講メディア

教室+Web講座・ビデオブース+Web講座・Web通信講座と
自分の学習スタイルに合わせた受講が可能です。

通学メディア 通学、Web動画のどちらでも講義が受けられるハイブリッド型学習スタイル

	教室+Web講座	✓疑問点は講師に即質問！即解決！ ✓モチベーションの維持がしやすい！ ✓ビデオブースは何回でも無料視聴可能！ ✓教材は校舎にて受け取り
	ビデオブース+Web講座	✓ビデオブース予約システムでカンタン予約！ ✓教室講座と変わらない安心のフォロー制度 ✓教材は校舎にて受け取り

通信メディア スマホ、タブレット、パソコンで時間、場所を選ばず受講できる

	Web通信講座	✓インターネット環境さえあれば、あらゆる端末に対応！ ✓何度でも受講できるので、復習にも◎	
---	---------	--	---

©2022 TAC Co.,LTD

42

🔑 教室講座で体験！

11月

予約の要否	実施校舎	実施日程	科目
不要	新宿校	11/16（水）18：30～	スタートアップ講義
		2回目体験はビデオブース講義	
	早稲田校	11/11（金）18：30～	スタートアップ講義
		2回目体験はビデオブース講義	
必要	オンライン	11/ 9（水）18：30～	スタートアップ講義

- ★新宿校・早稲田校でのご体験は**ご予約不要**です。
当日は開始時刻の10分前までに各校舎受付へお越しください。
- ★**オンライン**でのご体験はご予約が必要です。**TACホームページ**よりご予約ください。

©2022 TAC Co.,LTD

43

体験入学のご案内

📺 ビデオブース講座で体験！

全国の校舎で映像を視聴できます

要予約

各校のビデオブースで好きな講義を視聴できます。教室の体験講義に出席できない方にお奨めです。

※ビデオブース講座の体験入学については、TAC各校舎にお問い合わせください
※専門・教養訳一講義の中から好きな科目をご視聴いただけます（視聴できる科目は時期により異なります）。

ブース 利用 時間帯	時間帯	月～土	日
	9：30～12：30	○	○
	12：30～15：30	○	○
	15：30～18：30	○	○
	18：30～21：30	○	—



📺 We b通信講座で体験！

パソコンで体験講義を視聴できます

TACホームページの「TAC動画チャンネル」で無料体験講義をご視聴いただけます。

TAC動画チャンネル 公務員
<https://www.tac-school.co.jp/tacchannel.html>



©2022 TAC Co.,LTD

44

お得なキャンペーン実施中！

2024年合格目標
1.5年各種本科生が
今なら33,000円OFF！

2024年合格目標 国家総合職 大学2年生 から始める！

秋割 8月10日水▶11月30日水

キャンペーン 最大 55,000円OFF！

秋割 Final 11/1火▶11/30水 通常受講料より**33,000円OFF！**

秋割 Final 対象コース	教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座 / Web通信講座		
	通常受講料	秋割 Final 受講料	大学生協等割引 受講料(5%off)
1.5年法律本科生	¥580,800	¥547,800	¥520,410
地方上級併願 Type	¥635,800	¥602,800	¥572,660
外務専門職併願 Type	¥657,800	¥624,800	¥593,560
地方上級&外務専門職併願 Type	¥690,800	¥657,800	¥624,910
1.5年経済本科生	¥468,600	¥435,600	¥413,820
地方上級併願 Type	¥512,600	¥479,600	¥455,620
外務専門職併願 Type	¥556,600	¥523,600	¥497,420
1.5年政治・国際本科生	¥565,400	¥532,400	¥505,780
地方上級併願 Type	¥598,400	¥565,400	¥537,130
外務専門職併願 Type	¥631,400	¥598,400	¥568,480

※詳細は
ホームページを
ご確認ください。

©2022 TAC Co.,LTD

45

体験入学、個別受講相談、講座説明会、資料請求のご案内

講座トップ 公務員試験(国家総合職) >通学・通信 >資料請求 >講座説明会 >講座申込み方法 インターネットですぐに申し込む

> コース・料金 > 合格実績 > 講座の特徴 > 試験概要 > よくあるご質問

資格試験・資格取得の情報サイト>国家総合職 (官偉)

公務員・就職 関係

公務員試験
(国家総合職)

国家行政の中核を担うキャリア官僚。国家総合職試験に最終合格し採用されると、各省庁の幹部候補として、政策立案、法案作成、予算編成などに携わります。

まずはここから！講座説明会
体験入学でTACを体感
Webでみる！説明会&体験入学
内定者によるオンライン個別受講相談

2021年度 政治・国際区分

1位合格者

インタビュー

西岡 那菜さん
外務省内定

「最後は自分を信じて
最大限アピールするしかない」

新着情報

©2022 TAC Co.,LTD

46

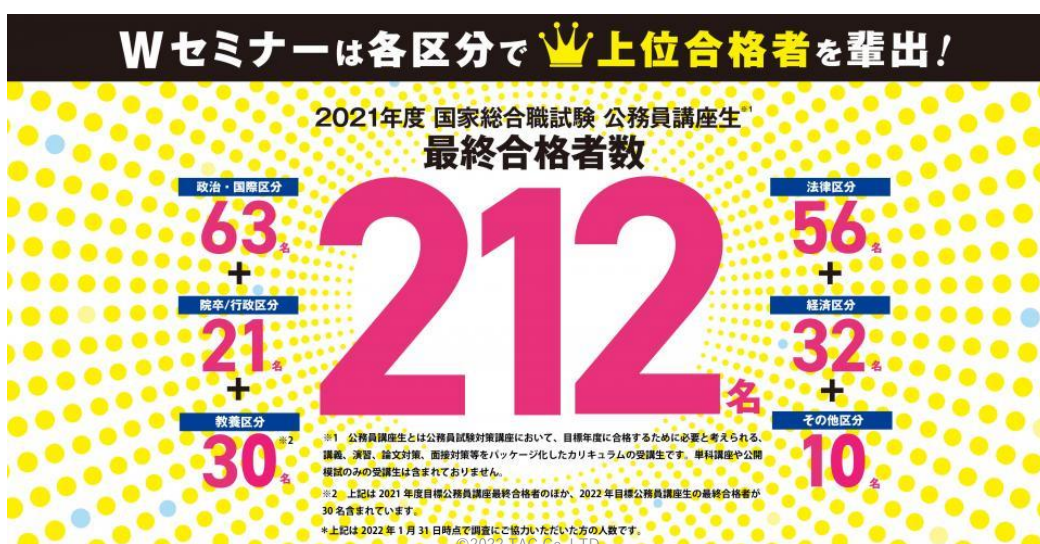
TAC・Wセミナーのウリを3つ！

- ① 確かな実績を出しています
- ② 情報の蓄積がたくさんあります
- ③ 講師が内々定まで丁寧に指導します

©2022 TAC Co.,LTD

47

① 確かな実績を出しています



② 情報の蓄積がたくさんあります

2021年度 もっと内定者の体験記が見たい方はココにアクセス 

内定先22省庁! 多数の省庁に内定!!

国家総合職試験、最後の難関は官庁訪問。Wセミナーは持てるノウハウを余すところなく提供し、受験生の内定獲得をフォローします。「内定力」で選んでも、やっぱりWセミナーです。

外務省	8名	財務省	8名	国土交通省	10名	経済産業省	1名
警察庁	2名	防衛省	5名	国税庁	1名	農林水産省	6名
厚生労働省	5名	文部科学省	7名	会計検査院	1名	内閣府	5名
環境省	2名	法務省	4名	林野庁	1名	人事院	1名
出入国在留管理庁	3名	特許庁	1名	総務省	7名	(独)国立印刷局	1名
(独)造幣局	1名	金融庁	3名				

③ 講師が内々定まで丁寧に指導します

個々の学力や状況に合わせた個別指導

担任講師制度

国家総合職担任
政治学・行政学・
政策論文等 担当
やまもと たけひろ
山本 武秀 講師



受講生をサポートする身近な存在

内定者アドバイザー



2021年度 国家総合職講座 内定者アドバイザー (関東地区)

TACからの ご案内

公務員講座のコースや受講に関するご相談は…

TAC・Wセミナー公務員講座

 **0120-555-962** (受付時間／土日祝を除く12:00～17:00)

各種資料のご請求・お問い合わせは…

TACカスタマーセンター

 **0120-509-117** (受付時間／月～金9:30～19:00／土日祝9:30～18:00)

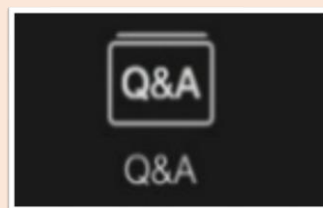
※受付時間は新型コロナウイルス感染症の状況により、変更させていただく場合がございます。
詳細は、TACホームページにてご確認くださいませようお願い申し上げます。

51



Q&Aコーナー

お気軽にご質問ください。



※送信前に「匿名で送信」
にチェック！

ご清聴ありがとうございました。

アンケート

アンケート回答にご協力ください。



「チャットでURLをご確認の上、
アクセスしてください！」

希望者の方には、

●Wセミナー国家総合職講座パンフレット を無料送付いたします。

お伝えしているフォームより送付先情報などをご入力ください。